

株主通信 2019年3月期 第2四半期

2018年4月1日 - 2018年9月30日

株式会社スカパーJSATホールディングス

証券コード: 9412

スカパー東京メディアセンター

TOP MESSAGE

新たなビジネスの開拓に挑戦し、事業領域を拡大してまいります。

メディア事業においては、官民を挙げて進めてきた放送サービス高度化への取り組みとして、2018年12月1日から東経110度BS・CS「新4K8K衛星放送」において9チャンネルの4K放送を開始しました。大画面・超高精細テレビの普及を追い風にスカパー!の商品力向上や、FTTH(Fiber to the Home:光ファイバー回線による家庭への映像伝送)経由の配信により、加入者拡大に取り組んでまいります。また、本年10月10日より新基幹商品「スカパー!基本プラン」を販売開始しました。テレビ3台目までは追加料金なしでご視聴いただけることから順調に契約件数が拡大しています。

宇宙事業については、5G時代に向けてIoTが本格化していく中で、当社は国内唯一の衛星通信事業者として、そのサービス品質の高さに加えて衛星通信の特徴である「耐災害性」「機動力」において、引き続き高く評価されています。大手航空会社2社の国内線では当社衛星回線経由のインターネット接続無料サービスが導入された航空機が増加しています。このような移動体向けの衛星通信需要の高まりを受け、本年9月にIntelsat S.A.との4機目の共同衛星となるHorizons 3eの打ち上げに成功しました。

当社は、デジタル社会の進展がさらに加速し、あらゆる空間におけるビジネスフィールドが拡張していく中で、当社グループの果たすべき役割を再定義し、新たな「グループミッション」を策定しましたので本株主通信でご紹介します。

2019年3月期第2四半期の業績 —— 2019年3月期第2四半期の当社グループ連結業績は、増収増益となりました。累計加入件数の減少による視聴料収入の減少等により、メディア事業の営業収益が30億円減少しましたが、防衛省向け衛星の引き渡し等により宇宙事業の営業収益が231億円増加したため、営業収益が201億円増加しています。

株主還元 —— 中間配当金は、1株当たり9円とさせていただきます。2019年3月期の年間配当金につきましては、1株当たり18円を計画しています。

株主の皆様におかれましては、引き続き当社の成長にご期待いただきながら、ご支援賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 高田 真治

2008年のスカパーJSATグループ誕生から10年目の節目を迎えました。近年は、有料放送市場が成熟する一方で、インターネット経由の動画配信サービスが続々と立ち上がり、また静止衛星における技術革新に加え、低軌道小型衛星による新たなビジネスが始まるなど当社事業を取り巻く競争環境は大きく変化しています。当社は、デジタル社会の進展がさらに加速し、あらゆる空間におけるビジネスフィールドが拡張していく中で、次の10年を戦い抜くために、当社の果たすべき役割を再定義し、新たなグループミッションを策定いたしました。

スカパーJSATグループミッション

Space for your Smile

不安が「安心」にかわる社会へ
不便が「快適」にかわる生活へ
好きが「大好き」にかわる人生へ

Space for your Smileには、私たちの目指す世界が描かれています。
宇宙も、空も、海も、陸も、家族が集うリビングも、ひとりの自由な場所も、
これらすべてのSpaceが笑顔で満たされるように。
日常のちょっとした幸せから、まだ見ぬ未来の幸せまで、
ひとりひとりの明日がよりよい日になっていく、そんな世界を創りつづけます。

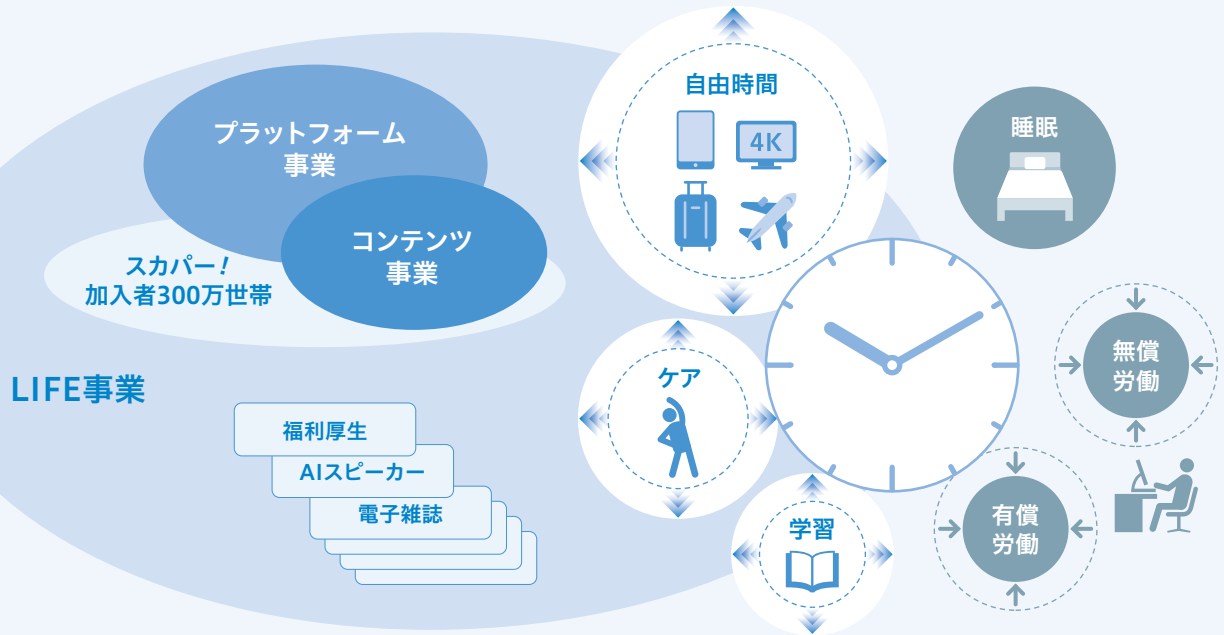
OUR VISION

事業ビジョン

スカパーJ SATグループは、新たなグループミッション「Space for your Smile」のもと、ひとりひとりのよりよい明日の創造を目指し、未来志向の事業領域の拡大に挑戦します。

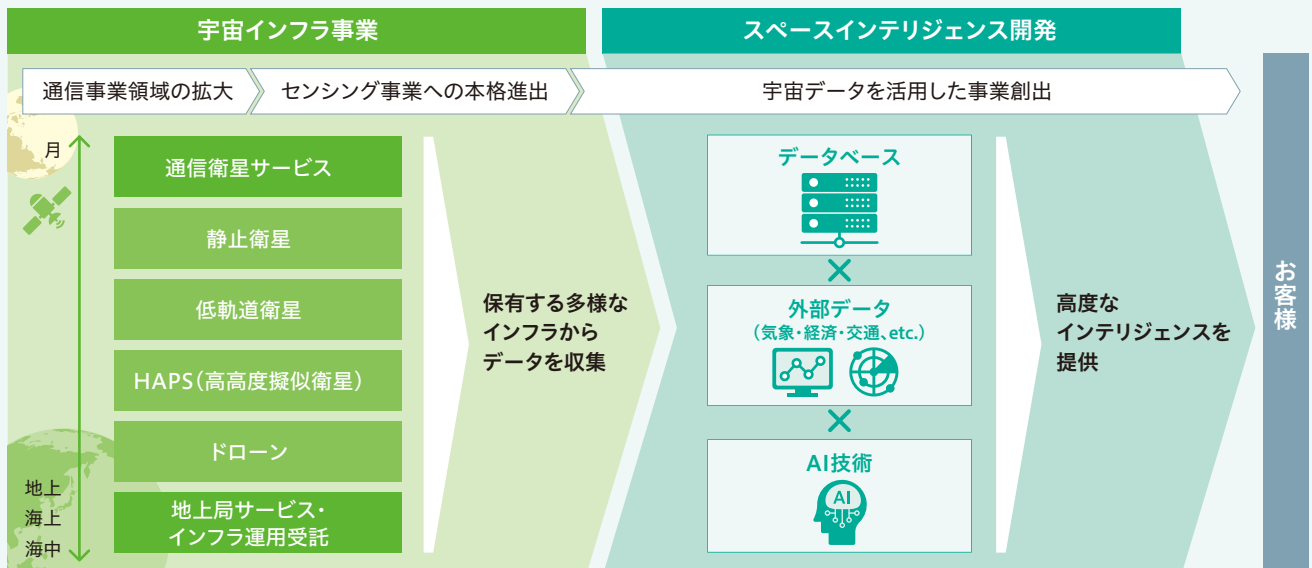
メディア事業ビジョン

スカパー！の顧客基盤をベースに、増大する未来の生活時間に向けて、より豊かな時間をお客様に提供する「LIFE事業」を展開していきます。



宇宙事業ビジョン

通信事業の領域を広げ、センシング事業にも本格進出します。
さらに、衛星等のインフラから得られるビッグデータと外部データをAIの活用等により解析し、高度な情報を提供するスペースインテリジェンスビジネスを開発していきます。



メディア事業

2019年3月期第2四半期の概況

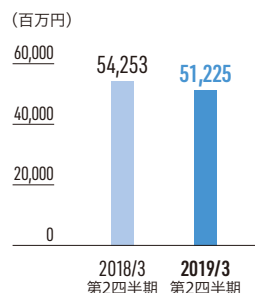
オリジナル番組投入による競合サービスとの差別化として、BSスカパー！初の連続オリジナルアニメ「グラゼニ」を放送、スポーツコンテンツでは、ドイツ・ブンデスリーガ、ベルギーリーグおよびポルトガルリーグ、イタリア・セリエAの放送権・配信権を獲得し、2018年8月より放送しています。

サービスの差別化として、2017年12月から開始し、好評を博した「スカパー！新基本パック複数台無料キャンペーン」に続き、2018年10月10日からは、テレビ1台分の料金で3台まで追加料金なしで50チャンネルが見放題となる「スカパー！新基本プラン」の発売を開始しました。視聴人数・時間の増加および満足度の向上を図り、解約抑止と加入者数の増加を目指します。また、サービスの高画質化に向けた取り組みとして、スカパー！において、標準画質チャンネルのHD（ハイビジョン）化を推進し、10月1日に開局した3チャンネルを含め、合計56チャンネルがHDとなっています。

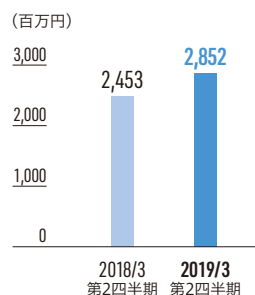
新たな収益獲得および事業領域の拡大として、6月に株式会社電通、株式会社アカツキ、株式会社東北新社と共同で株式会社THRee entertainmentを設立しました。同社は、音楽ライブコンテンツの海外向け放送権・配信権の販売、スポーツ・音楽におけるファンコミュニケーションアプリの開発提供など、エンターテインメント領域においてコンテンツの企画・制作・運用を行うことを目的とした新会社で、同社との連携により、新事業領域への取り組み強化を図ります。

当期は、累計加入件数減少等による視聴料収入の減少があったものの、番組供給料の減少、コンテンツ費の減少等により、減収増益となりました。

営業収益



セグメント利益



TOPICS

新4K8K衛星放送がスタート！
スカパー！では9チャンネルが開局

2018年12月1日10時に「新4K8K衛星放送」が始まりました。スカパー！サービスでは9つの4Kチャンネル（BS：1チャンネル、110度CS：8チャンネル）が開局し、スポーツ、映画、時代劇など多彩なチャンネルラインナップとなっています。

そして、[日本映画+時代劇4K]では「八甲田山」<4Kデジタルリマスター版>、[スカチャン1 4K]では「久石譲&ワールド・ドリーム・オーケストラ2017」など、高画質で楽しむにふさわしいコンテンツをご用意しています。

ぜひスカパー！で高画質な4Kコンテンツの魅力を存分にお楽しみください。



4K8K推進キャラクター
深田恭子
提供：A-PAB

魅力的なコンテンツを追及することで
より長くご契約いただけるサービスへ

欧州サッカー ©アフロ

音楽ライブでは、デビュー20周年を迎える宇多田ヒカルの12年ぶりとなるコンサートツアー「Hikaru Utada Laughter in the Dark Tour 2018」の模様を、BSスカパー！、MUSIC ON! TVで独占放送します。

サッカーでは、ドイツのブンデスリーガ1部の全試合独占放送に加え、ポルトガルリーグ、ベルギーリーグを18/19シーズンから2シーズンにわたって独占放送します。

SPACE BUSINESS 宇宙事業

2019年3月期第2四半期の概況

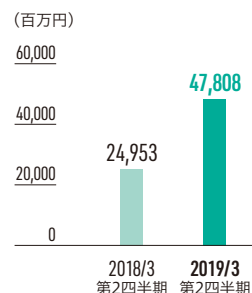
宇宙・防衛ビジネスでは、2018年4月に防衛省向けXバンド事業衛星1号機の打ち上げに成功し、その後も安定的に運用されています。

グローバル・モバイルビジネスでは、インド洋・太平洋地域の船舶向けインターネット接続サービスとして、従来の「OceanBB」よりも高速な通信を実現する次世代サービス「OceanBB plus」の提供を4月から開始しました。また航空機向けインターネット接続サービス事業者に対する衛星回線の提供は、導入機数の増加や機内利用の拡大により堅調に推移しています。2018年9月には、Intelsat S.A.との4機目の共同衛星Horizons 3eの打ち上げに成功しました。

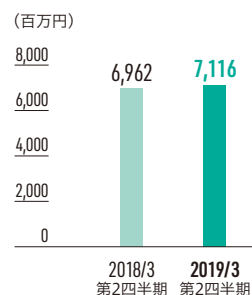
新技術の応用や事業領域拡大への取り組みでは、Planet Labs Inc.の保有する多数の超小型地球観測衛星群により高頻度で撮影された衛星画像販売サービスに関して、政府系機関を中心に、民間でも農業・災害対策・遠隔監視等の分野で需要が拡大し、順調に契約を獲得しています。また、衛星運用の安定性と信頼性の確保・効率化への取り組みとしては、2018年4月にSuperbird-8(軌道上名称:Superbird-B3)の打ち上げに成功し、7月より運用を開始しました。この衛星はKuバンドとKaバンドの高性能トランスポンダを搭載し、主に国内のお客様向けに衛星通信サービスを提供いたします。

当期は、Xバンド事業衛星1号機の引き渡し等により、増収増益となりました。

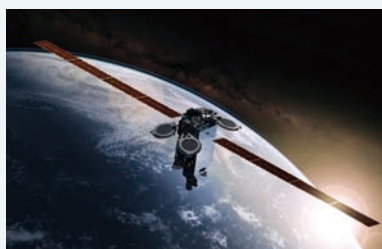
営業収益



セグメント利益



TOPICS

通信衛星Horizons 3e打ち上げ成功、
アジア・太平洋地域のモバイル需要拡大に対応

Horizons 3e運用イメージ © 2017-2018 Boeing All Rights Reserved

日本時間9月26日にギアナ・スペース・センターから打ち上げられた通信衛星Horizons 3eは、当社が初導入したHTS(High Throughput Satellite)システム※を搭載しています。同機は衛星通信事業会社Intelsat S.A.との4機目となる共同衛星です。アジア・太平洋地域における航空機、船舶等のモバイル需要増大に対応していきます。

※ HTSシステム:周波数リソースを再利用することで、従来型の通信衛星と比べ通信容量が約10倍以上となります。

ロシア極東地域の
デジタルデバイド解消に向けた取り組み

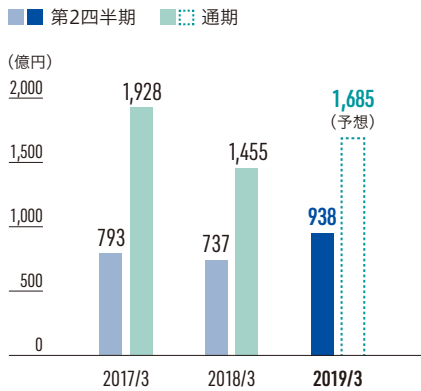
第4回「東方経済フォーラム」に合わせて開催されたRostelecom社との文書交換式

2018年9月10日、当社は、日露両首脳立ち会いの下での文書交換式で、ロシアで最大の通信事業者であるRostelecom社と「衛星通信を利用したロシア極東地域におけるデジタルデバイド解消のための協業に関する覚書」を締結しました。今後、両社共同で調査を進め、ロシア極東地域での携帯基地局間通信、災害復旧、医療、教育などの分野におけるデジタルデバイドの解消と、近代的な情報通信環境整備のための協業に向け、検討を進めてまいります。

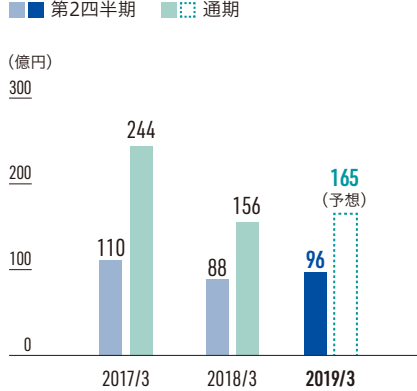
BUSINESS RESULTS

連結業績概況

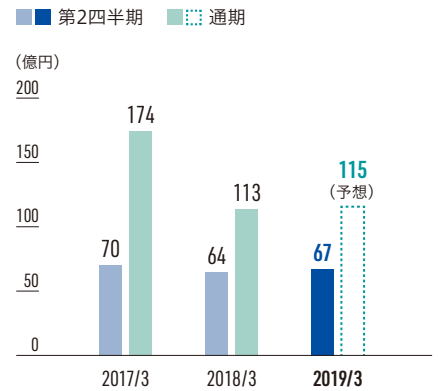
営業収益



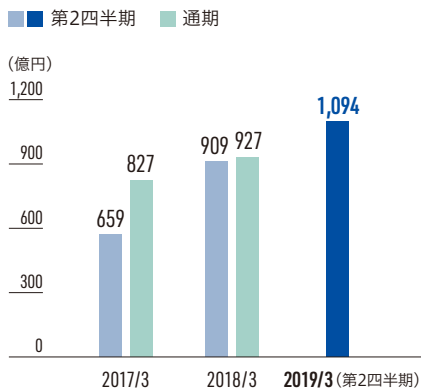
営業利益



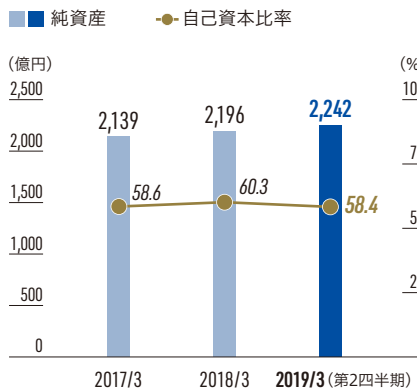
親会社株主に帰属する当期純利益



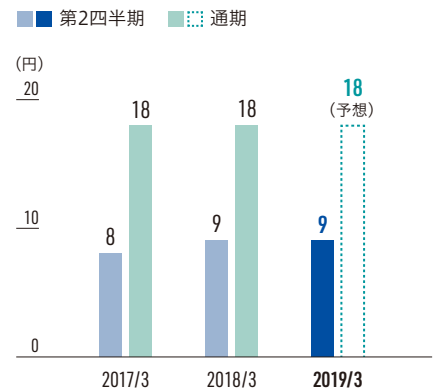
有利子負債残高



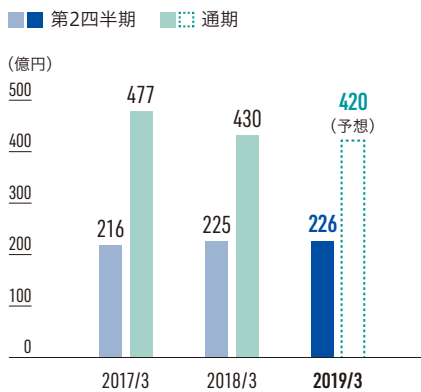
純資産／自己資本比率



1株当たり配当金

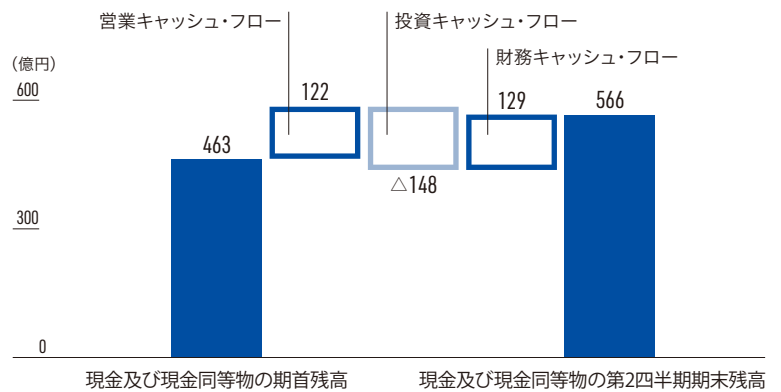


EBITDA

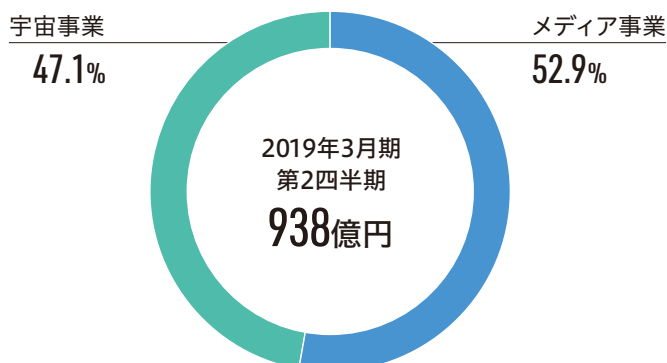


※ EBITDA = (当期純利益) + (税金費用) + (減価償却費) + (のれん償却費) + (支払利息)

キャッシュ・フロー (2019年3月期第2四半期)



セグメント別営業収益



加入の状況

新規加入件数	2019年3月期第2四半期実績
スカパー! 合計	19.5万件
スカパー!	16.7万件
スカパー! プレミアムサービス	2.3万件
スカパー! プレミアムサービス 光	0.5万件
純増数	△3.0万件
累計加入件数	323.3万件

社会に役立つ取り組み

平成30年7月豪雨災害や北海道胆振東部地震、台風など災害への対応

今夏、西日本をはじめ北海道や中部地方などで広範囲にわたって起きた集中豪雨や立て続けに発生した地震、台風により、日本全土に甚大な被害がもたらされました。こうした災害に際しても、当社は衛星通信の強みである耐災害性を活かして、安心で快適な環境の提供に貢献しています。

例えば国土交通省や消防機関等でご利用いただいているヘリサット(ヘリコプター搭載衛星通信システム)は、ヘリコプターから衛星経由で災害発生箇所の映像を伝送し、中央省庁や災害対策本部等で現場の様子をいち早く把握することを可能にしています。実際に、西日本豪雨や北海道胆振東部地震、台風21、24号による被害発生時にもヘリサット搭載防災ヘリが出動しました。

また停電や光ファイバーケーブルの切断などにより広範囲にわたって携帯電話の通信障害が発生した際にも、復旧には多くの衛星回線が利用されました。衛星回線の特徴である機動性は災害救助活動や家族の安否確認等にも役立っています。



災害対策用ヘリコプター きんき号
出典: 国土交通省近畿地方整備局ホームページ

衛星通信でミャンマーでの教育支援に協力

当社は、東南アジア教育支援プロジェクトと銘打って、これまでインドネシア、カンボジアにおいて教育支援を行ってきました。2018年7月からは、当社の取引先であるミャンマーの情報通信事業者 Southeastasianet Technologies Myanmar Co., Ltd. と共同で、ミャンマーの第2の都市マンダレーおよびシャン州で教育団体 Monastic Education Development Group が運営する3か所の寺子屋に対し、衛星を利用した遠隔教育プログラムの提供を始めました。

当社はこうした衛星設備・運営費用の支援を通じて、教師のスキル向上およびミャンマーの子どもたちの教育機会の拡充を支援しています。



寺子屋で学ぶミャンマーの子どもたち

ステークホルダーとの対話

第12回株主様アンケートご協力のお願い

当社グループでは、毎年株主様アンケートを実施させていただいております。ぜひ、皆様の株式投資に関するお考えや、当社グループへのご意見をお寄せください。今後の経営およびIR活動の参考とさせていただきます。

同封のはがきまたはインターネットのいずれかの手順にて、**2019年1月11日(金)**までにご回答をお願いいたします。

はがき

同封のはがきにご記入いただき、郵便ポストに投函してください。

インターネット

インターネットで当社ウェブサイトトップページにアクセスし、株主様アンケートのバナーをクリックしてください。アンケートサイトに移動しましたら、郵送された株主通信に記載のログインIDをご入力いただき、回答をお願いします。

URL <https://www.skyperfectjsat.co.jp/>



カレンダープレゼント

アンケートにご回答いただいた方の中から、**抽選で200名様**にスカパーJSATの2019年卓上カレンダーをプレゼントいたします。抽選に応募される方は、**2018年12月14日(金)まで**にご回答ください。**(はがきの場合は14日必着)**

なお、発表は発送をもって代えさせていただきます。カレンダーの送付先は、株主名簿にご登録の住所となります。



会社概要

2018年9月30日現在

会社名	株式会社スカパーJSATホールディングス (SKY Perfect JSAT Holdings Inc.)
設立	2007年4月2日
資本金	100億円
従業員数	858名(連結)2018年3月31日現在
所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1
電話番号	03-5571-1500(代表)
URL	https://www.skyperfectjsat.co.jp

取締役及び監査役

代表取締役社長	高田 真治	取締役(非常勤)	中谷 巖
代表取締役副社長	米倉 英一	取締役(非常勤)	飯島 一暢
取締役	仁藤 雅夫	取締役(非常勤)	上坂 清
取締役	小山 公貴	取締役(非常勤)	小杉 善信
取締役	横水 伸次	取締役(非常勤)	藤原 洋
取締役	小牧 次郎	監査役	西村 至
		監査役	小川 晃
		監査役(非常勤)	勝島 敏明
		監査役(非常勤)	國分 幹雄

株主メモ

決算期日	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
上記基準日	毎年3月31日
配当の基準日	期末配当3月31日 中間配当9月30日
取引市場	東京証券取引所 市場第1部
証券コード	9412
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 東京都中央区八重洲一丁目2番1号

お問合せ先

お取扱窓口	証券会社に口座をお持ちの場合、各お取引の証券会社等へお問合せ下さい。証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)、下記「お取扱店」にてお取次いたします。
お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く9:00~17:00)
お取扱店	みずほ証券 本店および全国各支店/プラネットプース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店
配当金の	みずほ銀行 本店および全国各支店
お支払	(みずほ証券では取次ぎのみとなります)

※支払明細の発行については、上記の「お問合せ先」または「お取扱店」をご利用ください。

免責事項 本株主通信に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、これらは、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。

株式の状況

2018年9月30日現在

発行済株式総数	344,603,700株	
株主総数	29,462名	
大株主		
株主名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
伊藤忠・フジ・パートナーズ(株)	76,568,800	25.78
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)	26,057,000	8.77
日本テレビ放送網(株)	20,891,400	7.03
(株)東京放送ホールディングス	18,434,000	6.21
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (三井住友信託銀行再信託分・三井物産(株) 退職給付信託口)	13,405,200	4.51
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	13,118,700	4.42
住友商事(株)	11,129,200	3.75
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	7,793,200	2.62
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	4,252,603	1.43
(株)電通	4,059,400	1.37

上記のほか、自己株式が47,595,852株あります。

* 持株比率は、自己株式を除いて計算しております。

新商品のご紹介

「スカパー！基本プラン」を10月10日より販売開始。
初回視聴料が1,833円となるキャンペーンも実施中



『家を楽しくするのは、テレビだ。』そんな生活を実現しようと、新たにスカパー！がご提案する新商品が「スカパー！基本プラン」です。そのポイントは4つ。①家族みんなが楽しめる11ジャンル50チャンネルが見放題、②新たにスカパー！に加入される方も、既にご加入中の方も初回視聴料1,833円(税抜)*、③1台分の料金[月額3,600円(税抜)]でテレビ3台まで追加料金なし、④裏番組も逃さず録画が可能でとことんお楽しみいただけます。

この機会に、ぜひご利用ください。

※2019年3月31日(日)まで

スカパー！基本プランサイト

<https://www.skyperfectv.co.jp/special/kihon/>

